



校訓 <やる気 豊かな心 耐える力>

平成30年9月26日

# 昭和小学校だより 5

## ふれあい 参観日



19日(水)、ふれあい参観日を開催しました。当日は、子どもたちの祖父母等や校区内の老人クラブから46人の皆さんに参加していただきました。各クラスで、副読本「熊本の心」を用いた道徳の授業等を参観していただいた後に、給食を子どもたちと一緒に食べていただき、交流を深めていただきました。また、校長が、学校での子どもたちの学習や生活の様子、本校で力を入れている「主体的な学習態度の育成」「コミュニケーション能力の育成」「基本的な生活習慣の定着」について、具体的な取組を示し説明しました。

## 逆境を生きる (農聖 松田喜一に学ぶ)



5, 6年生は、総合的な学習の時間や道徳などで、松田喜一先生の生涯や生き方を学んでいるところです。

14日(金)には、松田先生の研究をされている中川先生(前千丁中校長、道徳教育用郷土資料「熊本の心」作成委員長、現尚絅大学講師)をお招きし、松田先生の生涯や語録について、分かりやすく教えていただきました。

幾多の逆境を乗り越えられ、ここ昭和地区の礎を築かれた松田先生。その教えは不易であり、未来を拓く昭和小の子どもたちにとって、郷土を愛する心を育むとともに、人生の指針となり、生きる力となることでしょう。

## 学校版環境 ISO 活動

子どもたちが「自ら考え行動する」ことで、環境に優しい心情を育み、環境保全や環境問題の解決に意欲的に関わろうとする態度や能力を育成する目的で、県下の全小中学校で、学校版環境 ISO 活動が展開されています。

本校では、4つのエコレンジャーの活動(エコオレンジ: 消灯、エコブルー: 節水、エコホワイト: ゴミの分別と紙のリサイクル、エコグリーン: 環境美化(掃除、朝のクリーンタイム))について、光っ子集会で確認しました。

また、各家庭におかれましては、夏休み中に実施した「わが家のエコ絵日記」の取組の継続をよろしくお願いいたします。

